

社名 ファイザー社

2回目以降の融通時に作成すること

再融通用引継ぎシート

記載例①

※ 濃い文字で記入する。更に次の施設に移送する場合は、受けとった本票をコピーの上、追記し引き継ぐ。追記前の本票は、融通元接種施設において保管すること。

※ 再融通（C欄の2→3、3→4、4→5の融通）を行う接種施設は、追記後の本票を様式7-4とともに、都道府県に送付すること。

A：基本情報

■社名と融通するロット番号

AA1234

B：冷蔵保存 開始日時・保存期限記録欄

(冷蔵保存を開始した施設が記入する)

■冷蔵保存（2℃～8℃）に移行した日時

※冷凍庫から出した日時

■冷蔵保存期限

※ただし、バイアルの最終有効期限の方が早い場合はバイアルの最終有効期限を記入する。

①	令和4年	12月	29日	
	午前	10時	30分	
①	令和4年	1月	29日	
	午前	10時	30分	

↓
31日後
の日時

C：移送先記録欄 (融通する毎に、融通元の施設が追記して融通先の施設に渡す)

施設名	保存方法	融通元施設名	融通日時	移送し本数
(例) ○○市ワクチン配送管理センター ●●病院	超低温冷凍 通常冷凍 冷蔵	※ファイザー社から直接ワクチンの配送を受けた施設名 (基本型接種施設)	12月 15日 午前 9時00分	20本
△△医院	超低温冷凍 通常冷凍 冷蔵	=再融通申請を行う施設	1月 20日 午前 10時30分	5本
○○メディカルクリニック	超低温冷凍 通常冷凍 冷蔵		月 日 午前・午後 時 分	本
	超低温冷凍 通常冷凍 冷蔵		月 日 午前・午後 時 分	本
	超低温冷凍 通常冷凍 冷蔵		月 日 午前・午後 時 分	本

各施設から施設への移送時の方法

注：ファイザー社ワクチンで移送又は保存時に、通常冷凍(-15℃～-60℃)を行った場合は、以下に記入する。

※通常冷凍(-15℃～-60℃)は、1回に限り、2週間まで実施できる。

	施設名	日付
通常冷凍の開始 (超低温冷凍から)	△△医院	12月 15日
通常冷凍の終了 (超低温冷凍又は冷蔵へ)	△△医院	12月 29日

再融通用引継ぎシート

記載例②

※ 濃い文字で記入する。更に次の施設に移送する場合は、受けとった本票をコピーの上、追記し引き継ぐ。追記前の本票は、融通元接種施設において保管すること。

※ 再融通（C欄の2→3、3→4、4→5の融通）を行う接種施設は、追記後の本票を様式7-4とともに、都道府県に送付すること。

A：基本情報

■社名と融通するロット番号

1234567

B：冷蔵保存 開始日時・保存期限記録欄

(冷蔵保存を開始した施設が記入する)

■冷蔵保存（2℃～8℃）に移行した日時

※冷凍庫から出した日時

①
令和4年 1月 20日
午前 10時 30分

■冷蔵保存期限

※ただし、バイアルの最終有効期限の方が早い場合はバイアルの最終有効期限を記入する。

①
令和4年 2月 19日
午前 10時 30分

↓
30日後
の日時

C：移送先記録欄 (融通する毎に、融通元の施設が追記して融通先の施設に渡す)

施設名	保存方法	※武田／モデルナ社から直接ワクチンの配送を受けた施設名	受渡し本数
1 (例) ○○市ワクチン配送管理センター ●●病院	超低温冷凍 通常冷凍 冷蔵	12月 15日 午前 9時00分	20本
2 △△医院	超低温冷凍 通常冷凍 冷蔵	1月 20日 午前 10時30分	5本
3 ○○メディカルクリニック	超低温冷凍 通常冷凍 冷蔵	月 日 午前・午後 時 分	本
5	通常冷凍 冷蔵	月 日 午前・午後 時 分	本

※「通常冷凍」を-20±5℃での冷凍と読み替えてください。

各施設から施設への移送時の方法

注：ファイザー社ワクチンで移送又は保存時に、通常冷凍(-15℃～-60℃)を行った場合は、以下に記入する。

※通常冷凍(-15℃～-60℃)は、1回に限り、2週間まで実施できる。

	施設名	日付
通常冷凍の開始 (超低温冷凍から)	記入不要です。	
通常冷凍の終了 (超低温冷凍又は冷蔵へ)		

社名 ファイザー社（小児用）

2回目以降の融通時に作成すること

再融通用引継ぎシート

記載例③

※ 濃い文字で記入する。更に次の施設に移送する場合は、受けとった本票をコピーの上、追記し引き継ぐ。追記前の本票は、融通元接種施設において保管すること。

※ 再融通（C欄の2→3、3→4、4→5の融通）を行う接種施設は、追記後の本票を様式7-4とともに、都道府県に送付すること。

A：基本情報

■社名と融通するロット番号

AA1234

B：冷蔵保存 開始日時・保存期限記録欄

（冷蔵保存を開始した施設が記入する）

■冷蔵保存（2℃～8℃）に移行した日時

※冷凍庫から出した日時

■冷蔵保存期限

※ただし、バイアルの最終有効期限の方が早い場合はバイアルの最終有効期限を記入する。

①	令和4年	12月	29日	
	午前	10時	30分	
①	令和4年	3月	9日	
	午前	10時	30分	

↓
10週間後の日時

C：移送先記録欄（融通する毎に、融通先施設を記入する）

施設名	保存方法 ○をつける	※ファイザー社から直接ワクチンの配送を受けた施設名（基本型接種施設）	日付	本数
(例) ○○市ワクチン配送管理センター ●●病院	超低温冷凍 通常冷凍 冷蔵		12月 15日 午前 9時00分	20本
△△医院 =再融通申請を行う施設	超低温冷凍 通常冷凍 冷蔵		1月 20日 午前 10時30分	5本
○○メディカルクリニック	超低温冷凍 通常冷凍 冷蔵		月 日 午前・午後 時 分	本
	超低温冷凍 通常冷凍 冷蔵			
	超低温冷凍 通常冷凍 冷蔵			

※ -90～-60℃：「超低温冷凍」
2～8℃：「冷蔵」に○をつける

注：ファイザー社ワクチンで移送又は保存時に、

通常冷凍(-15℃～-60℃)を行った場合は、以下に記入する。

※通常冷凍(-15℃～-60℃)は、1回に限り、2週間まで実施できる。

	施設名	日付
通常冷凍の開始 (超低温冷凍から)		
通常冷凍の終了 (超低温冷凍又は冷蔵へ)		

記入不要です。
(小児用ワクチンは-25～-15℃での保存不可)